


# フレームページの製作

2014-08-12 改定 三宅 節雄

## I. menu.html の製作

- Word を起動し、表示→印刷レイアウトを選択します。ページレイアウト→ページ設定のをクリックし、フォントの設定からフォントサイズは12pとします
- 1行目は**MENU :**と記入して、或いはワードアートで**目次**などと書いて改行  
10行×1列の表を作成します  
表の1行目は**トップ**または**ホーム**と記入  
2行目からはリンクさせたい場所の説明を1行または2行程度で記入  
文字を選択・反転させて、挿入→ハイパーリンクで、リンクさせたいフォルダー→ファイルにリンクさせます。  
ページレイアウト→ページの色で、背景にお好みの薄い色を付けます  
menu.doc という名前で保存し、ファイルを閉じます
- ぽいっとHTMLでhtmlに変換し、拡張子はhtmからhtmlに変更します  
menu.htmlをMy-HPのフォルダーに移動します
- menu.htmlをTeraPadで開いて編集します

```

21 -->↓
22 </style>↓
23 </head>↓
24 <body lang="ja">↓
25   <div align="center">↓
26     <div class="WordSection1 c1">↓
27       <p class="c2"><strong><span class="c3">MENU :</span></strong></p>↓
28       <table border="1" cellspacing="0" cellpadding="0" class="c5" summary="">↓
29         <tr>↓
30           <td valign="top" class="c6">↓
31             <p><span class="c4"><a href="main.html"><strong>ホーム</strong></a></span></p>↓
32           </td>↓
33         </tr>↓
34         <tr>↓
35           <td valign="top" class="c7">↓
36             <p><strong><span class="c4">写真日記</span></strong></p>↓
37             <p><span class="c4"><a href="index.html"><strong>『茶臼岳』</strong></a></span></p>↓
38           </td>↓
39         </tr>↓
40         <tr>↓
41           <td valign="top" class="c7">↓
42             <p><strong><span class="c4">高画質写真Slide</span></strong></p>↓
43             <p><span class="c4"><a href="slide.html"><strong>『一切経山』</strong></a></span></p>↓
44           </td>↓
45         </tr>↓
46       </tr>↓

```

皆さんと行番号は異なるかもしれませんが、この上記の例の行番号で説明します。

- 31行目の<p><span class="c4"><a href="main.html"><strong>ホーム</strong></a></span></p>の中の、  
<a href="main.html">にtargetで「新しく表示するリンク先の表示場所」例えばmain.html表示していたフレームで表示するには、下記赤で表示したtarget="right"を追加記入します  
<a href="main.html" target="right">と変えます  
37行目、43行目なども同じように修正します。
- 37行目、43行目などはリンクするファイルがフォルダーの中(奥)に有りますので、夫々のフォルダー名を下記のように追加します  
<p><span class="c4"><a href="slide/slide.html" target="right"><strong>『一切経山』</strong></a></span></p>      ↑この赤文字(フォルダー名/)を追加します
- 上書き保存し、閉じます

前記①~③は main を表示していたフレームに menu で選択したページを表示させる方法です menu で選択したページを menu も表示させないで、フレーム全体で表示させるには以下の修正を実施します

- ① a 31 行目の `<p><span class="c4"><a href="main.html"><strong>ホーム</strong></a></span></p>`の中の、  
`<a href="main.html">`に target で「新しく表示するリンク先の表示場所」がフレーム前面の場合には、下記赤で表示した `target="right"`を追加記入します  
`<a href="main.html" target="right">`と変えます  
37 行目、43 行目なども同じように修正します。
  - ② a ②、③を実施します
  - ③ a この場合ホームの時しか menu を表示させませんから、29 行目の `<tr>`から 33 行目の `</tr>`を最後に削除します
5. 普通にダブルクリックで IE で開くと、表が MENU : とずれていますが、フレームページで menu.html の表示幅を調整すれば問題なく表示できますが、気になる方は 25 行目の center を left に変更して下さい。表も左詰めになります

## II. main.html の製作

### 1. main.html の作成

今までのトップページ index.html の下部にリンク用の表が付いていましたが、貴方の HP をフレームページ形式に変更した場合には、今までの index.html ページを main.html に名前を変更しますが、新しく作った menu.html でリンク先を表示するために main.html の下部のリンク先の表は不要になります。

手法としては

- ① index.doc という Word 文書から下端の表を削除して、IE7 互換、BGM、ロールオーバーの設定を設定し直す。
- ② 今までの index.html からリンク用の表示部分(表)を削除する。
- ③ 新しく Word で main.doc を作り、IE7 互換、BGM、ロールオーバーの設定を設定するという方法が考えられ、勉強という意味では①および③をお勧め致しますが、②で行きたいとお考えの方の為に、以下に手法を記載します。

### 2. 旧 index.html を新しい main.html として使用方法

index.html を TeraPad で開き main1.html という名前で名前を付けて保存  
main1.html を TeraPad で開きます

```

169         <p class="c21"><span class="c25">五色沼</span></p>↓
170     </td>↓
171     <td valign="top" class="c15">↓
172         <p class="c21"><span class="c25">&nbsp;</span></p>↓
173     </td>↓
174     <td valign="top" class="c16">↓
175         <p class="c21"><span class="c25"></span></p>↓
176         <p class="c21"><span class="c25">吾妻小富士</span></p>↓
177     </td>↓
178 </tr>↓
179 </table>↓
180 </div>↓
181 <p class="c21"><span class="c25">&nbsp;</span></p>↓
182 <div align="center">↓
183     <table border="1" cellspacing="0" cellpadding="0" class="c3" summary="">↓
184     <tr>↓
185         <td valign="top" class="c17">↓
186             <p class="c24"><span class="c25">☆&nbsp;<a href="slide/slide.html">一切経山</a></span></p>↓
187         </td>↓
188         <td valign="top" class="c18">↓
189             <p class="c24"><span class="c25">☆&nbsp;<a href="Yukiyama/yukigesiki.html">茶臼岳の雪景色</a></span></p>↓
190         </td>↓
191         <td valign="top" class="c18">↓
192             <p class="c24"><span class="c25">☆&nbsp;<a href="slide2/slide2.html">日光白根山</a></span></p>↓
193         </td>↓
194     </tr>↓
195     <tr>↓
196         <td valign="top" class="c19">↓
197             <p class="c24"><span class="c25">☆&nbsp;<a href="slide4/slide4.html">男体山</a></span></p>↓
198         </td>↓
199         <td valign="top" class="c20">↓
200             <p class="c24"><span class="c25">☆&nbsp;<a href="1ワードでHP操作説明.pdf">FFF</a></span></p>↓
201         </td>↓
202         <td valign="top" class="c20">↓
203             <p class="c24"><span class="c25">☆&nbsp;<a href="1ワードでHP操作説明.pdf">GGG</a></span></p>↓
204         </td>↓
205     </tr>↓
206 </table>↓
207 </div>↓
208 </div>↓
209 </body>↓
210 </html>↓
211 [EOF]
212

```

上記の様にばいっと HTML で作った html 分は、命令文の開始と終了は、文の開始位置(横の位置)が同じになるように作られます。

- ① 今回、削除する表は英語では table ですから<table···>から</table>までで、その前後の<div···>と</div>はその表の横方向の配置が中心だという事を示しています。従ってこれも不要で、更にその前の 181 行目も表の上の段落を意味していますから、これも削除します。因みに&nbsp;は半角スペースを表します  
従って 181 行目から 207 行目まで削除すれば、リンク用の表が無くなります。  
ご参考 : <tr···>から</tr>が 1 行を表しています。
- ② 念のために、名前を変えて main.html として保存します。
- ③ main.html をダブルクリックで開きます。  
リンク用の表が消えて無事に起動できれば、main1.html を削除し終了です。  
うまく起動できない場合には main1.html を開き直して、再度やり直して下さい

### III. 左右型フレームページの index.html の製作

フレームページとは 2 つ以上のページの集合でそれを取りまとめるのが index.html です。  
左右に menu.html と main.html に分割されている場合については index.html は以下の構成文になります。

```
<html>
<meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="IE=EmulateIE7" >
<head>
<title>サンプルページ</title>
</head>

<frameset cols="167,*">
<frame name="left" src="menu.html">
<frame name="right" src="main.html">
</frameset>

</html>
```

ここで、menu.html の表示幅は上記では 167pix と定義され、main.html の表示幅は\*で表記した場合には、残りの全てになります。menu.html の表示幅は皆さんの menu.html で表示する文字数で決定されます。実際に表示して最適値を選ぶ必要が有ります。

ここで記載した、left とか right の名前付けは自由ですが、link の target 名になります。

### IV. サブプログラムの戻り先について

スライドショーなどのサブプログラムは、今までの HP 勉強会では Home への戻り先を ../index.html と記載していましたが、この表示も

`<a href="../index.html">`から

`<a href="../index.html" target="_top">`に変えます

↳ この赤文字( `target="_top"`)を追加します

全てのサブプログラムで `target="_top"`を追加して下さい

また、サブプログラムが main.html と同じフレームを使っていた場合には

`<a href="../main.html">`が基本的な戻り方です

同じフレーム間での移動ですから target の宣言は要りません

## V. 解説：リンクの target について

フレームページの menu.html からリンクさせる場合には、フレームページのどの画面に移動させるかという指示が必要で、それが target 文で、下記の様に種類が有ります。

target="_blank"	新規のウィンドウで開きます
target="_top"	フレーム分割を解除してウィンドウ全体に表示
target="_self"または target 宣言無し	現在のウィンドウ（フレーム）に表示
target="_parent"	親フレームに表示します
target="フレーム名"	別フレームに表示します

注1： menu.html からリンク先の表示を target="\_top"としてフレーム全体に表示させて、元のフレーム表示画面に戻るには href="index.html" target="\_top"として戻します

注2： target="\_parent"で表示する親フレームとは、フレームページの分割表示設定で、最後に分割する前の表示フレームで、那須シニアネットのHPの設定では menu.html と main.html を合わせた領域に相当します